



学校だより 第6号

糸満市立三和中学校
校長 仲程 俊浩
令和6年9月2日発行
糸満市字真壁519番地
098-997-2104

《教育目標》

ふるさと三和を愛し 主体的に学び続け お互いを尊重し合う 心身ともに健やかな生徒

“何色”に染めていこうと思いますか？

2学期がスタートして1週間余り。始業式式辞でも述べましたが、1学期の頃と比べ三和中生は確実に成長しています。そんな生徒たちを見てふと思い出した詩がありました。

【美しく自分を染め上げてください】

サトウ ハチロー 作

赤ちゃんのときは白 誰でも白
どんな人でも白 からだや心が
そだっていくのといっしょに
その白を 美しく染めていく 染め上げていく

毎朝 目がさめたら きょうも一日
ウソのない生活を おくりたいと祈る
夜 眠るときに ふりかえって その通りだったら
ありがとうとつぶやく

ひとにはやさしく 自分にはきびしく
これをつづけると 自分はすばらしい色になる
ひとをいたわり 自分をきたえる これが重なる
輝きのある色になる

なにもかも忘れて 人のために働く
汗はキモチよく蒸発し
くたびれも よろこびとなる
こんな日のひぐれには
母の言葉が耳にすきとおる
父の顔が目の中で
ゴムマリみたいに はずむ

生まれてきたからには よき方向へすすめ
からだや心を大きくするには
よき道を選べ 横道はごめんだ おことわりだ
いそがずに ちやくちやくと 自分で自分を
美しく より美しく 染めてください

『詩集 ありがとう』より

この詩は詩人のサトウハチローさんの作品のひとつです。「“生きる”とは白を自分色に染め上げていくこと」「人は生きる中で、様々な色に自分が染め上がっていくこと」が書かれています。

私は、中学校の3年間は、沢山の「ひと」や「こと」「もの」と触れる・関わる中で、心が揺さぶられ、突き動かされ、感じる中で様々な色に染まり、同時にどンドン色が変容していく大切な時期だと思います。

そのように考えると、中学生の時期は多くの心動かされる体験や経験、人との出会いを大切にしたいと思います。また、沢山の書物に触れ、自分の世界観や視野を広げていくことも大切になってきます。

「失敗の体験」も大切にしたいです。自分の思い通りにいかなかった経験や意にそぐわなかった経験などです。そのような中で、自分なりに折り合いを付けたり、我慢をしたり、新たなやり方や別の方法を生み出したりなど、いっぱい悩むことも「輝きの色」

には必要なのではないのでしょうか。

学校には、特に2学期は沢山の行事等があり、自分を鍛えるチャンスが多くあります。きっと三和中の皆さんは、先生方やご家族、友達、地域の方々と関わる中で、いろんなことを感じ、考え、学び、様々な色に変化しながら自分自身を高めていくと思います。

生徒の皆さんは何色が好きですか。今の自分は何色に染まっていますか。将来、どのような色になりたいと思いますか。そんなことを考えながらこの学校だよりを読んでくれたら大変うれしいです。

保護者の皆様は今、自分のお子さんを何色に染めたいとお考えでしょうか。どのような大人になって欲しいと願っていらっしゃいますか。

私は、教育（子育て）とは、「子供の未来図（色）を創造すること」だと思います。そのためにも私たち大人が子供たちのしっかりとした礎となり、支え、未来図（色）を描かせていくことが大切だと考えます。

草花や木々は、太陽に向かって勢いよく成長します。同じように子供たちは、自分の夢や目標に向かってどんどん成長し、「なりたい色」「輝きのある素晴らしい色」に染まっていきます。

子供たちが自分の望むきれいな「色」に染まるよう、これからもご家庭や地域としっかり連携・協働しながら学校運営に邁進して参ります。今後とも温かいご支援・ご協力、どうぞ宜しくお願い致します。

日	曜	9月の行事
1	日	
2	月	学力向上月間
3	火	修学旅行・進路説明会
4	水	NO部活 day
5	木	教育相談①
6	金	教育相談②
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	教育相談③
11	水	教育相談④ NO部活 day
12	木	教育相談⑤
13	金	地震・火災避難訓練
14	土	
15	日	
16	月	敬老の日
17	火	C日課 各種委員会⑤
18	水	B日課 学年朝会 NO部活 day
19	木	B日課 学校公開日 読み聞かせ
20	金	薬物乱用防止教室
21	土	
22	日	秋分の日
23	月	振替休日
24	火	1学年：PBL ミッション提示
25	水	NO部活 day
26	木	
27	金	英語検定試験②
28	土	
29	日	
30	月	

